

大井町駅前公衆便所改築工事について

1. 経緯

大井町駅前公衆便所の老朽化対策、洋式化およびバリアフリー化を行うため、改築工事を行う。

また、だれでもトイレに利用者が集中することを避けるため、機能の分散化を図る。

位置図



2. 整備概要

主な整備箇所	内容
便器の洋式化	海外からの来訪者の増加や高齢化に対応するため、便器をすべて洋式とする。
だれでもトイレの整備	利用者の多様なニーズに対応するため、既存の公衆便所には設置されていないだれでもトイレを整備する。
機能の分散化	だれでもトイレに利用者が集中する傾向があることから、それぞれのトイレを単独ブースとし、オストメイトやおむつ台等の機能をもたせる。

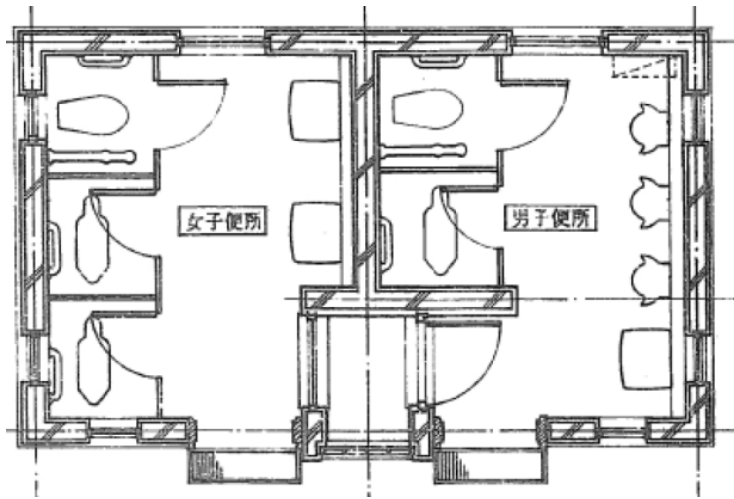
3. 改修計画図

裏面のとおり

4. スケジュール（予定）

平成31年4月～令和元年9月 鉄道事業者近接協議
令和元年10月 現場着手
令和2年 3月 工事竣工

現況平面図【男子-小3、大2（和1、洋1）女子-大3（和2、洋1）】

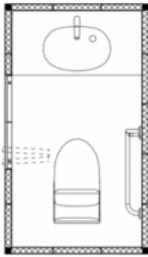


(現況写真)

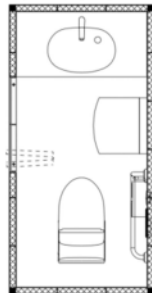


計画平面図【6棟（だれでもトイレ - 1箇所、洋式便器 - 5箇所）】

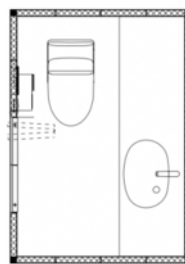
A棟（基本）



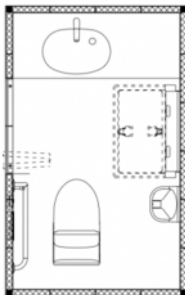
B棟（着替台）



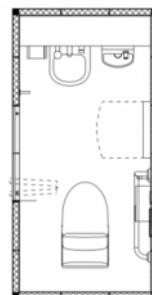
C棟（化粧台）



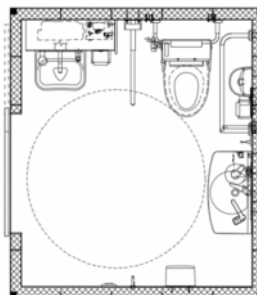
D棟（おむつ台）



E棟（オストメイト）



F棟（だれでも）



計画配置図

